



令和6年度

学校評価結果資料



文京区立駕籠町小学校

目 次

- ・ 学校生活についてのアンケート（児童） . . . 1
- ・ 学校教育活動に関する保護者アンケート . . . 2

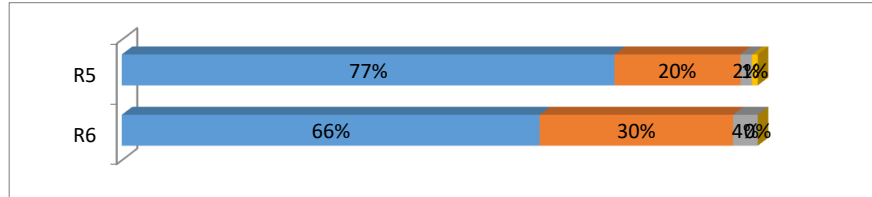
R6学校生活についてのアンケート(児童) 分析及び考察

【1】

■ そうおう ■ ややそうおう ■ あまりそうおもわない ■ そうおもわない

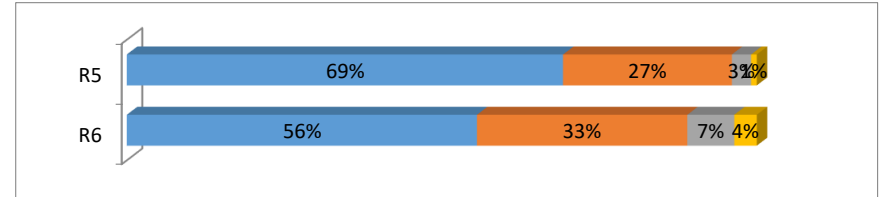
1

質問文: ①学校での教科学習の内容がわかり、だいたいできたと思いますか。



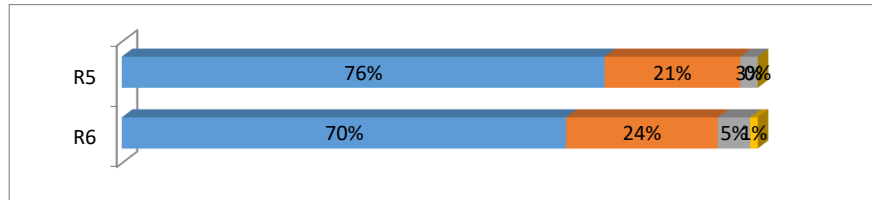
2

質問文: ②自分の思いや考えを伝えあったり、相談したり教えあったりして、学びあうことができますか。



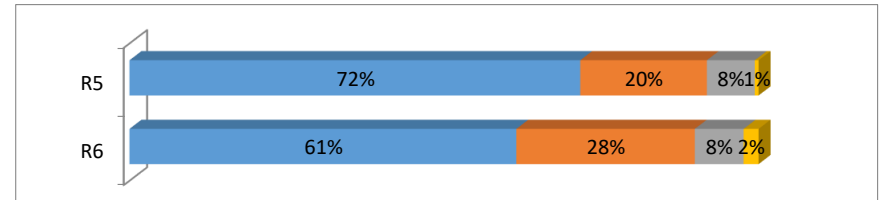
3

質問文: ③体育の学習で、いろんな運動に楽しみながら挑戦し、技能をだいたい身に付けることができましたか。



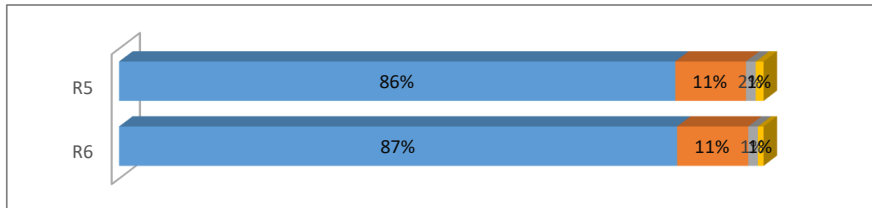
4

質問文: ④自分の課題をみつけて、それを解決しながら楽しく意欲をもって、総合的な学習の時間に取り組んでいますか。



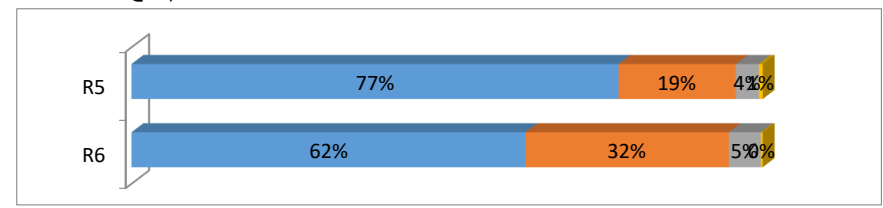
5

質問文: ⑤運動会や音楽会などの行事に力いっぱい取り組みましたか。



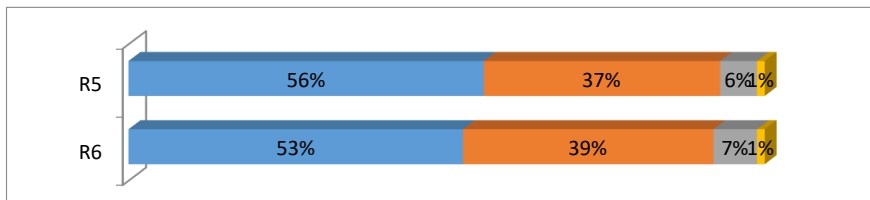
6-1

質問文: ⑥ (1)「駕籠町スタンダード」の大切さがわかり、守って生活していますか。(あいさつ)



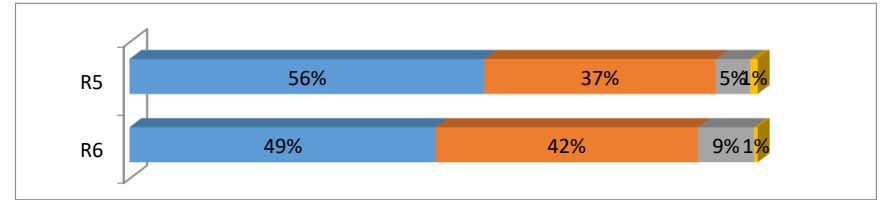
6-2

質問文: ⑥ (2)「駕籠町スタンダード」の大切さがわかり、守って生活していますか。(廊下の歩き方)



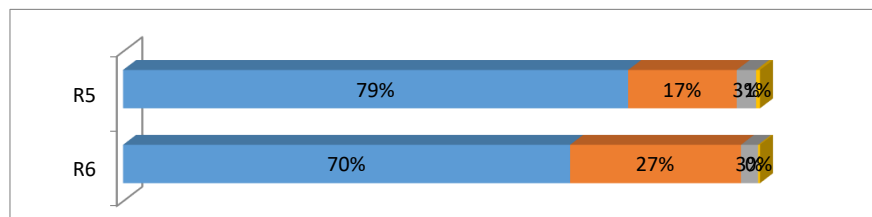
6-3

質問文: ⑥ (3)「駕籠町スタンダード」の大切さがわかり、守って生活しましたか(学習中の姿勢)



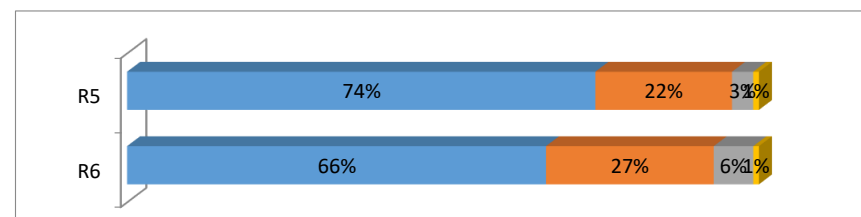
7

質問文: ⑦ 友達のミスや失敗をせめることなく、互いに協力することができますか。



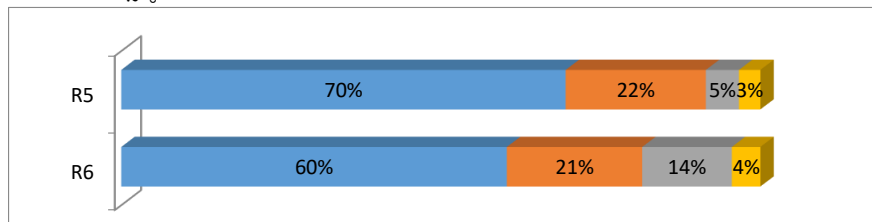
8

質問文: ⑧ いろいろな場面で、自分の気持ちを伝えたり相手の気持ちに気づいたりして、お互いにかまんだりゆずりあったりすることができますか。



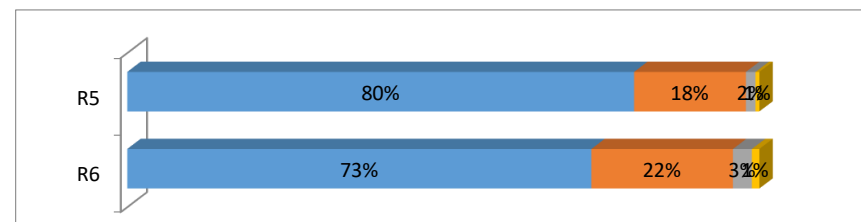
9

質問文: ⑨ 休み時間のきまりを守って、外や体育館、屋上などで元気に遊んでいますか。



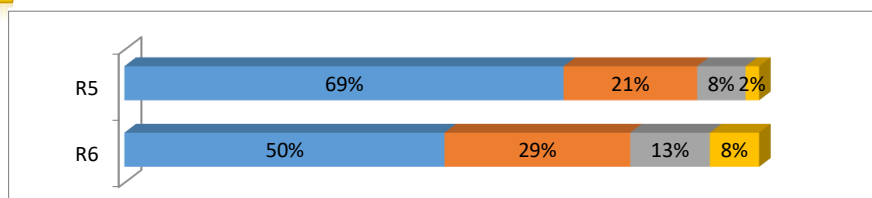
10

質問文: ⑩ 給食は、マナーを守って食べていますか。



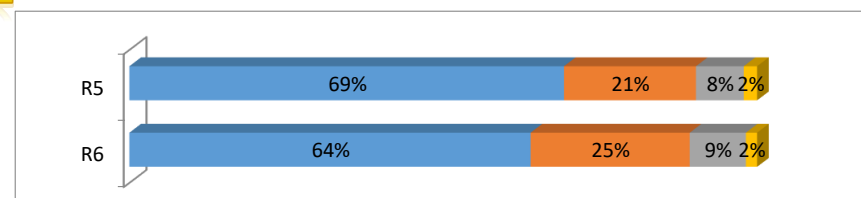
11-1

質問文: ⑪ (1)家のひとに学校でのようすを話していますか。



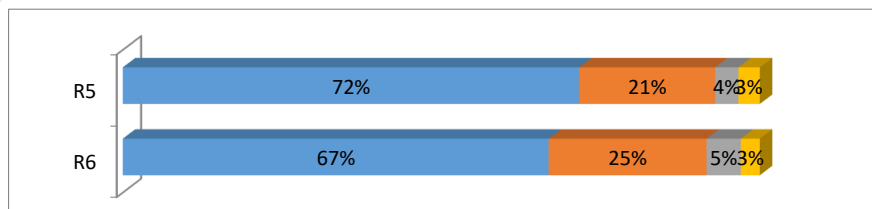
11-2

質問文: ⑪ (2)家のひとに学校で配られたおたよりなどをきちんと渡していますか。



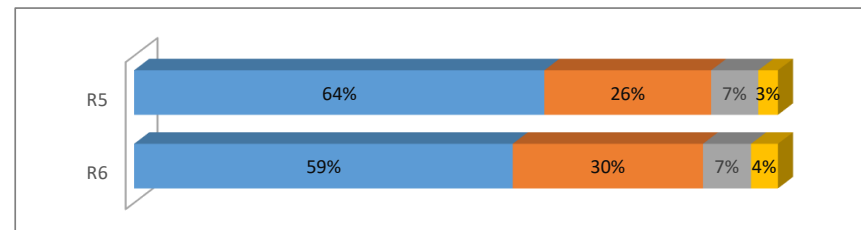
12

質問文: ⑫ 先生に自分の力にあう教え方をしてもらっていると思いますか。



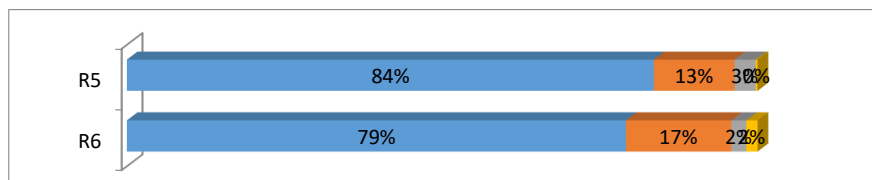
13

質問文: ⑬ 先生と心のつながりを感じ、安心して自分を表現していますか。



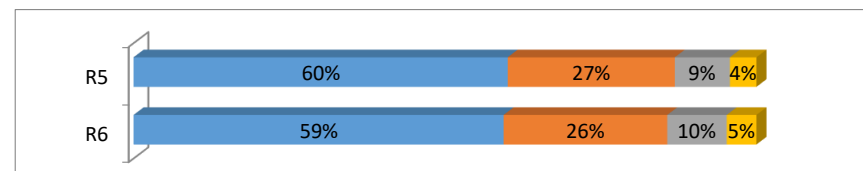
14

質問文: ⑭クラスの中で友達とかかわる楽しさを感じていますか。



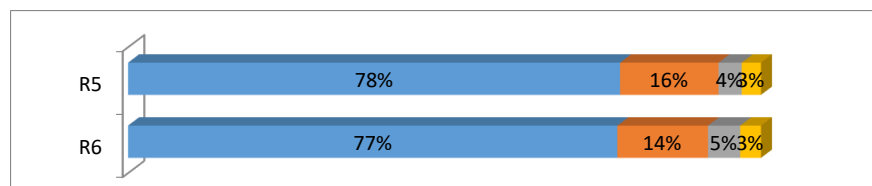
15

質問文: ⑮あなたは、友だちなどにほこれるもの(よいところや優れているところ)があり、自分が好きですか。



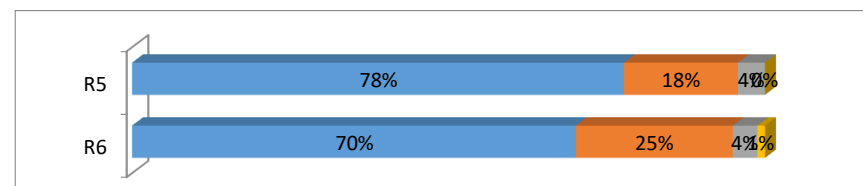
16

質問文: ⑯今、夢中になって取り組んでいるものがありますか。



17

⑰あなたは他の人(親・先生・友達など)から大切にされていると思いますか。



今年度もタブレットを使ったアンケートを行った。ほとんどの項目で肯定的な評価がほぼ90%に達する結果になった。しかしながら、全体的に「そう思う」の数値が下がり、「ややそう思う」の数値が上がっている。諸々の取組が児童に定着したことで、項目に示された事項が児童にとって当たり前となり、自分への見方が厳しくなってきたと考えられる。

○設問2 学び合いについての項目では、「そう思う」「ややそう思う」という肯定的な評価をした児童が昨年度より7ポイント下がった。全体として89%は肯定的な評価をしているが、引き続き、友達と意見交換をしたり、助言をし合ったりするなどすることはもちろん、共に学ぶことの良さを実感できるような振り返りを行うなど、学び合いについて自覚できるように授業を工夫していく。

○設問5 行事の取り組みについての項目では、「そう思う」「ややそう思う」という肯定的な評価をした児童が昨年度より1ポイント上がった。「本気で取り組む」という投げかけが児童に響いた結果と考えられる。自分のめあてを立て、そこに向かって努力を重ねる姿は本校の児童のよい部分である。次年度も、行事ごとにめあてを立て、一生懸命に努力を重ねる姿を推奨していきたい。

○設問9 休み時間の遊びについての項目では、「そう思う」「ややそう思う」という肯定的な評価をした児童が9ポイント下がっている。質問には「屋上」も加わっているが、猛暑により屋上遊びを中止することも多かったことが理由と考えられる。次年度は校舎の改修のため、2学期以降校庭が半分使えなくなる。児童の遊び場を確保していけるように努めていく。

○設問11-1 家の人に学校での様子を伝えているかという項目では、「そう思う」「ややそう思う」という肯定的な評価をした児童が11ポイント下がっている。授業のプリントに保護者のサイン欄やコメント欄を設けるなどの工夫をして、児童の口から学校のことを保護者に自然と伝えられるように工夫していく。

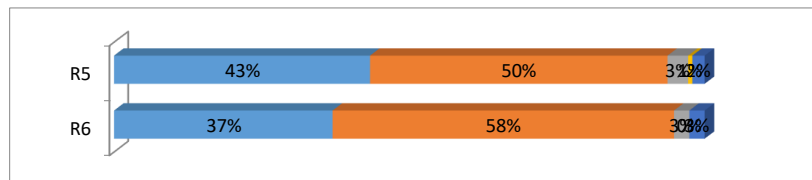
R6 学校生活についてのアンケート(保護者) 分析及び考察

【1】

■とてもあてはまる ■まああてはまる ■あまりあてはまらない ■まったくあてはまらない ■わからない

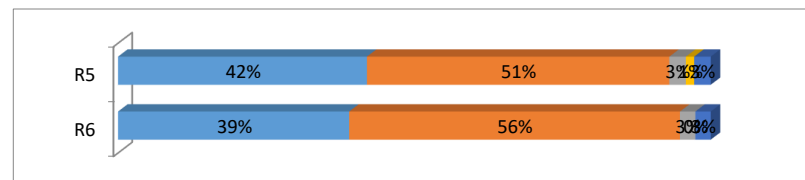
1

質問文: 本校の教育活動に満足している



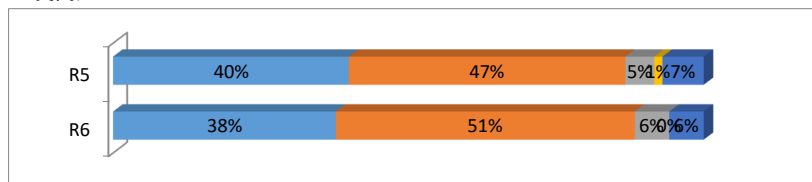
2

質問文: 本校の子どもたちは、学校での生活が楽しいと感じている。



3

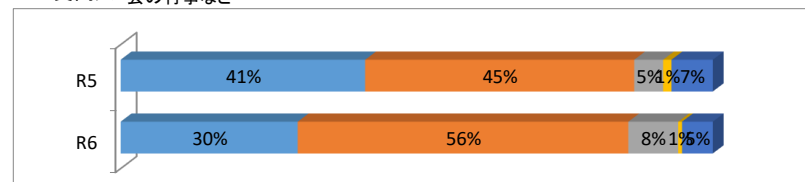
質問文: 本校では、一人一人が大切にされ、子どもの人権に配慮した教育が行われている。



4

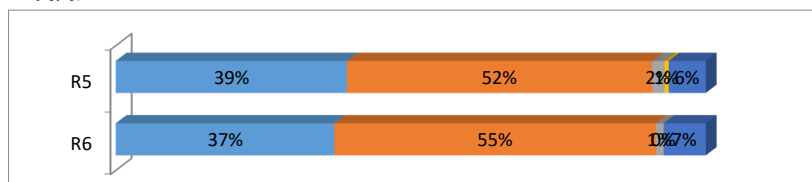
本校は、特色ある学校づくりに積極的に取り組んでいる。

本校の取組: 日本の伝統・文化理解教育、体力向上、体育の授業の充実、習熟度別少人数指導、運動会の行事など



5

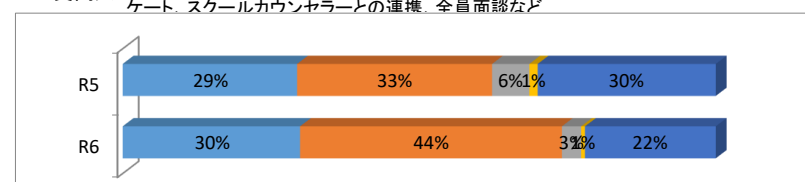
質問文: 本校の授業は、子どもにとって分かりやすい内容である。



6

本校は、日頃よりいじめの未然防止に適切に取り組むとともに、学校生活(起きている)の問題に対して、素早く丁寧に対応している。

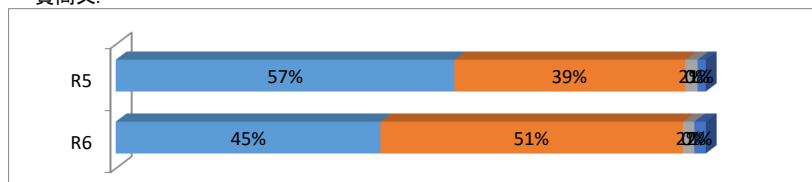
本校の取組: 校長、担任をはじめとして全教職員による声掛け、学校生活のアンケート、学区集団アンケート、スクールカウンセラーとの連携、全員面談など



7

本校では、子どもの安全管理や事故防止に努めている。

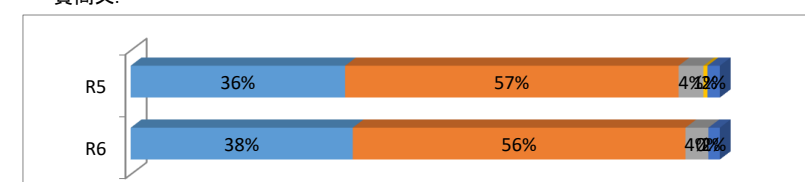
質問文: 本校の取組: 避難訓練、安全指導など



8

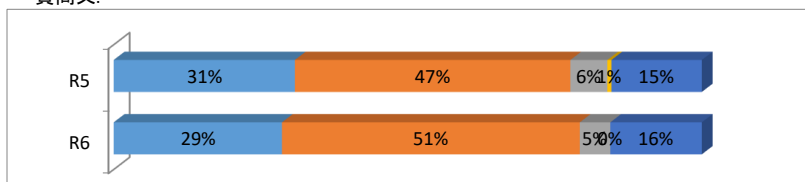
本校は、保護者や地域に対し、積極的に情報を発信している。

質問文: 本校の取組: 学校便り、学年便り、ホームページなど



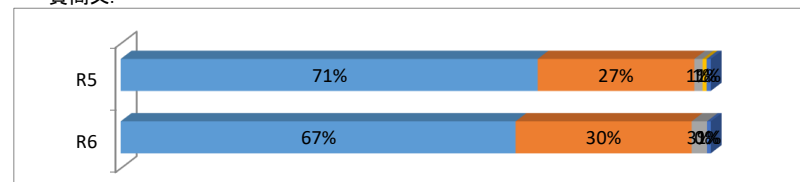
9

本校は、区や学校の方針等に対する保護者の意見をよく聞き、保護者と協力して教育を進めようとしている。



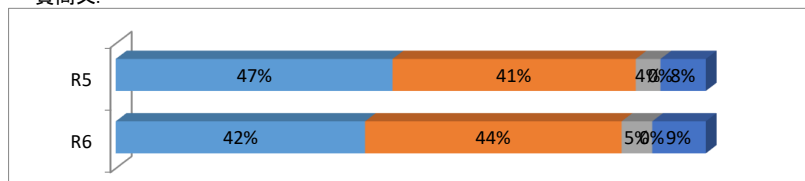
10

来校時や電話での本校の教職員のあいさつや対応は、適切である。



11

教室・特別教室・体育施設・教材器具は、よく整備されている。



○全体の傾向として、「とてもあてはまる」の割合が減少している。しかし、「あてはまる」の割合との合計では昨年度を越え、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の割合が減少しているものがほとんどである。

○その中で「とてもあてはまる」が増加していたのは「いじめ問題対応」と「情報発信」である。情報発信については毎年「とてもあてはまる」の割合が少なく、課題であったが、データ発信を増やすなど目に触れやすい媒体を活用したことで、情報を受け取っているという意識が向上したものを思われる。「いじめ問題対応」については、「とてもあてはまる」「あてはまる」の割合が60%程度だったものが約75%になり、「わからない」と回答した割合も8ポイント減少している。いじめ問題の対応だけでなく、先生方の丁寧な指導が家庭に伝わりつつあるものと考えられる。

○減少幅として数ポイントがほとんどであるが、特に減少幅が大きかったものは「特色ある教育活動」と「安全管理」の項目である。「特色ある教育活動」について、活動そのものは昨年度と同規模で行っているが、コロナが明けたことがあり、「以前はもっとやっていた。戻せないのか」という感情も読み取れる。「安全管理」についても同様であるが、「とても」と判断できるだけの情報を発信できていないのではと考える。「情報発信」について関心が高まっているので、様々な媒体を活用して学校での活動を発信し、理解を得られるよう努めていきたい。

○「とてもあてはまる」が減少しているものの、学校の教育活動に対してご理解をいただいているご意見がほとんどである。「とても」と保護者が判断できるよう、今後もよりよい教育活動ができるよう努めていく。